

建長興
國禪寺

建長寺

川柳

2009年10月2日

建長寺講堂

剣花坊・鶴彬追悼法要
映画「鶴彬 こころの軌跡」
「自由」をテーマにした川柳
記念講演
パネルディスカッション
記念句会



建長寺川柳シンポジウム

実行委員会

シンポジウム

鶴彬生誕 100年 建長寺 川柳シンポジウム

鶴彬生誕 100年の節目年、映画「鶴彬 こころの軌跡」が制作されました。

日本が国家として戦争に邁進していた時代、ひとり声を挙げて反戦を訴えた鶴彬と、それを発表の場や経済面で支援した井上剣花坊・信子とその周辺。映画は、ひとりの川柳家を通じて戦争に向かう国家と社会情勢を描き、今日に警鐘を投げかけています。自ら革新を宣言して新興川柳に大きな役割を果たした井上剣花坊と新興川柳の申し子ともいえる鶴彬を描いた映画を通じて、今日の川柳を顧み、また、今日の社会情勢に思いを馳せることには大きな意義があります。建長寺には、剣花坊の菩提寺・正統院があり、句碑があります。新川柳に縁の深い建長寺の剣花坊墓前においてこの映画を上映し、剣花坊・鶴彬を中心に川柳を社会へ発信いたします。



日時： 10月2日（金） 午前9：00 受付開始
会場： 建長寺・応真閣（大広間）
定員： 150名（要事前予約。定員になり次第締切）
参加費： 3500円（建長寺拝観料300円は各自お支払下さい）
（映画・講演・パネル討論・句会・弁当込）
内容： 6部構成の行事です。

① 剣花坊・鶴彬追悼法要

建長寺内の正統院・剣花坊墓前にて。混乱の時代を川柳を通じて結ばれた強い師弟の絆を追悼。



② 映画「鶴彬 こころの軌跡」

神山征二郎監督作品の上映（90分）

③ 「自由」をテーマにした川柳公募表彰式

「自由」という内容について一般公募の川柳作品を募集。入選句のパネル展示と表彰式。

④ 記念講演「鶴彬と井上剣花坊」 尾藤三柳氏

剣花坊、鶴彬を中心に、川柳が論理をもって輝いた時代と戦争によるその終焉など時代背景と川柳にスポットを当てた講演。

⑤ パネルディスカッション

「鶴彬といま・川柳のあした」

パネリストに加藤伸代氏（「鶴彬」シナリオ作家）、高鶴礼子氏（川柳家）、大野風柳氏（全日本川柳協会理事）を迎え、鶴彬や今日の川柳を語り、未来の川柳像を模索します。コーディネーターは尾藤一泉氏。

⑥ 記念句会

剣花坊・鶴彬にちなんだ課題による句会。ふだんは川柳を作らない方も、川柳句会の伝統的雰囲気をお楽しみいただけます。

（各2句吐。14時締切）

「生きる」 太田 紀伊子 選
「暁」 佐藤 美文 選
「火花」 西来 みわ 選
「反発」 菅原 孝之助 選
「ぬくぬく」 山崎 蒼平 選

献句（1句。受付で句箋を配布）

「自由」をテーマにした川柳募集

応募期間：2009年7月15日9月15日（火）

賞：大賞 1点 30000円・賞状・初代川柳銀メダル他
審査：尾藤一泉（「川柳さくらぎ」主宰）と選考委員会
応募方法：ネット、モバイル。ハガキの場合、川柳（1枚のハガキに3句まで）・雅号（ペンネーム）住所・氏名・性別・年齢・職業・電話番号を明記して下記事務局まで。

＜ご協賛のお願い＞

川柳の社会普及と言語文化の自由を発信する本事業の準備、開催、運営には多額の費用がかかります。経費は本来参加者負担において賄うのが本旨ですが、支出ばかりが多い文化事業では、参加費だけでは賄いきれません。この文化事業の主旨、重要性をご賢察の上、広く諸団体・諸企業・個人からの援助をお願いいたします。よろしくお願い申し上げます。

協賛基金募集（何口でも可）

団体…1口 5000円（2口以上に発表誌呈）

個人…1口 1000円（3口以上に発表誌呈）

口座番号：00130-1-385554

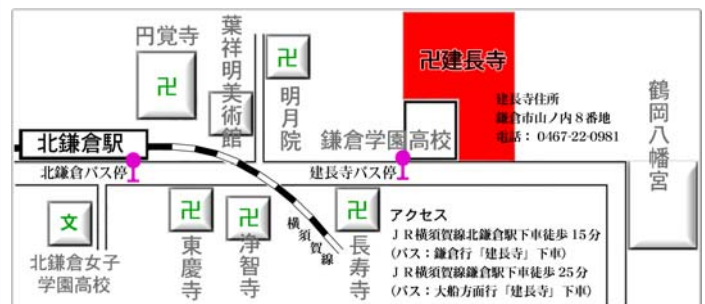
口座名称：川柳シンポジウム実行委員会

銀行口座間振替の場合

店名（店番）：019（ゼロイチキョウ）

預金種目：当座

口座番号 0385554



剣花坊句碑〔建長寺境内〕

咳一つ聞こえぬ中を天皇旗
鎌倉五山のひとつ建長寺には、川柳中興のひとり井上剣花坊の菩提寺・正統院があり、剣花坊の墓所があります。建長寺境内には、写真の句碑が残され、川柳史跡としても一見の価値。

●事前予約は、下記実行委員会までお願いします。

主催 建長寺川柳シンポジウム実行委員会

実行委員会事務局 〒173-0036 東京都板橋区向原 2-22-17-403

TEL：03-3530-8588 FAX：03-3530-8578 e-mail：senryusinpo@yahoo.co.jp